

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、商標権・・・・・・定額法

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・職員に対する賞与の支給に備え、支払見込額のうち
当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金・・退職給付に係わる見積債務額から年金資産額を控除したもの。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は次のとおりである。特定資産はない。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。特定資産はない。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産 定期預金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
合 計	3,000,000	—	(3,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,406,440	1,406,439	1
合 計	1,406,440	1,406,439	1

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区 分
平成 29 年度 感染症予防事業 費等国庫補助金	厚生労働省	897, 000	0	897, 000	0	流動負債
合 計		897, 000	0	897, 000	0	